

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	97	その他(評価用)	事業コード	25044	
事業名	水辺環境の再生・創出事業						
評価担当課	所属名	下)事業推進部 河川事業課					
	課長名	伯谷 浩	担当者名	高橋 尚志	電話番号	818-3414	
施策名	主	持続可能な都市ネットワーク_2_みどり豊かな空間ネットワーク					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	・水辺の魅力と生物の生息環境を向上させる箇所数を令和4年度までに7箇所実施する。				
		長期	・自然環境や親水性等の課題がある河川において、良好な水辺環境を再生・創出する。 ・市民の水辺環境への関心を高める。				
	取組内容	・河川環境整備の実施 ・河川環境調査の実施 ・河川環境推進会議の開催 ・パネル展や観察会等の啓発活動 ・ホームページ等による情報発信					
	実施結果	・河川環境整備の実施 ・河川環境調査の実施 ・河川環境推進会議の開催 ・パネル展や観察会等の啓発活動 ・ホームページ等による情報発信					
事業実施における工夫点	・環境整備計画検討・実施（魚道の整備：ポンノッポロ川）、及び環境調査実施 ・第13回河川環境推進会議の開催 ・川の学習パネル展のオンライン開催(R4. 1. 27~2. 17)、・ホームページ等による情報発信						
対象者	市民および事業者全般			開始	0 年度	終了	0 年度
関連法令・条例・要綱等	河川法等						
他都市の状況	各都市とも、国土交通省の策定する全国的な指針(多自然川づくり基本指針)に基づき、推進している。						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	59,000	23,400	19,398	19,600	
うち特定財源	0	8,700	0	0	
人工	3.0	3.0	3.0	3.0	
人件費	21,600	21,600	21,600	21,600	
計(事業費+人件費)	80,600	45,000	40,998	41,200	
事業費の内訳	令和3年度決算	■環境整備工事: 1,993千円 ■環境整備検討業務: 14,510千円 ■自然環境調査: 2,596千円 ■その他(普及啓発等): 299千円			
	令和4年度予算	■環境整備検討業務: 7,600千円 ■自然環境調査: 7,200千円 ■治水経済調査: 3,200千円 ■その他(普及啓発等): 1,600千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	生物観察会など川に親しむ機会の実施回数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	4	5	5	11	
活動指標2	指標名	河川環境整備箇所数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	1	1	1	0	
成果指標1	指標名	水辺の魅力と生物の生息環境が向上した箇所数(累計)			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	6	7	7	7	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌市河川環境指針に基づき、ポンノッポロ川の魚道整備を実施した。 ・普及啓発活動については、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら、観察会のサポートや出前講座、川の学習パネル展(オンライン)を実施し、市民が川と親しむ機会を創出した。 			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	<ul style="list-style-type: none"> ・河川環境整備の内容に応じて、地域との対話による事業内容・規模の確認を行い、河川環境推進会議(有識者委員5名、市民委員2名)にて検証しながら進めている。 ・啓発活動は、市民が川と親しむ体験型イベントを実施したほか、様々な形での情報発信を行うことで、市民の幅広い参加を可能にしている。 			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	<ul style="list-style-type: none"> ・川に親しみ、川との関係を育む河川環境整備は、実際の利用者の意見を取り入れるため、地域との協働での事業推進を行っている。 ・生物の生息環境の保全・整備は、生物に関する専門コンサルタントへの委託、専門家の助言を受けながら推進している。 ・イベント講師など特別な専門知識が必要なものについては、市民団体等の協力を得ている。 			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	<ul style="list-style-type: none"> ・川に親しみ、川との関係を育む河川環境整備は地域との対話により地域のニーズを確認しながら進めている。 			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	普及啓発の方法を工夫し、随時情報を発信・更新していく必要がある。				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	着実に環境整備を進めており、川と親しむ体験型のイベントは広い世代から好評を得ている。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 引き続き、河川環境整備を進めるとともに、普及啓発活動を行っていく。			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 引き続き、対象河川の特性に応じた河川環境整備事業を進めていく。		見直し効果額	0